材料（製品）安全データシート

１． 物質/製品と製造/販売会社

製品の名称　：プリマウント
適用　：材料微細構造検査用試料の埋め込み用樹脂
容器のサイズ　：φ25mm、φ30mm、φ40mm
データ製造者　：ストルアス社
製造・販売会社　：ストルアス社(StruersA/S)
Pederstrupvej 84, 2750 Ballerup, DENMARK (TEL：＋45-44600-800)
丸本ストルアス株式会社
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6(TEL：03-5688-2930)
緊急時の連絡先　：丸本ストルアス株式会社　応用開発部
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6(TEL：03-5688-2917)

2. 成分の構成/情報

本製品は、樹脂と充填剤を含有している。

薬品名	ECNo.	CAS No.	含有比 （%）	危険性の分類
フェノール	203-632-7	108-95-2	<0.8	有毒性:R24/25 腐食性:R34
フェノール/ホルムアルデヒド樹脂		-	30～100	-
充填剤		-	30～100	

注記：なし。

３． 危険性の特定

本製品は、危険性の区分に分類されない。

人体　：本製品の危険性はほとんどないと思われるが、発癌の恐れのある物質を幾つか含んでいる。
環境　：本製品には、環境に対する危険性はないと思われる。

４. 応急手当

吸入 ：粉塵の中での作業中に悪心が起きた場合は、患者を新鮮な空気のある場所に移し、安静にする。

皮膚に付着 ：粉塵の中での作業中に悪心が起きた場合は、汚染された衣服を脱衣して、水で皮膚を十分に洗浄する。

眼球に飛散 ：ただちに大量の清浄水で15分間洗眼する。コンタクト・レンズは取り外して、まぶたを大きく開ける。炎症が治まらない場合は、洗浄を続けながらこの指示書と共に病院へ搬送する。

経口摂取 ：ただちに口内を洗浄して、大量の水を飲む。容態を観察する。悪心がある場合は、この指示書を持参して、医師の診察を受ける。

５. 消火方法

消火剤 ：周辺の材料に適当な消火剤を使う。

特定危険性 ：特にない。

６. 偶発的漏洩時の対応

人身保護対策 ：煙気の吸引や、皮膚への付着、眼球への飛散を避ける。

環境保護対策 ：下水道、河川、土壌などに排出してはならない。

清掃方法 ：シャベルやほうきなどで漏洩物を回収し、可能であれば再利用する。回収された漏洩物が大量の場合は、関係当局との取り決めにしたがって、廃棄物処理をする。

７. 取扱方法と保管方法

安全な取扱方法 ：粉塵の吸引や、皮膚への付着、眼球への飛散を避ける。労働衛生管理を遵守して励行する。

技術的対策 ：粉塵の拡散を避ける。

技術的注意 ：局部排気を奨励する。

安全保管の技術的対策 ：特にない。

保管条件 ：元の容器に密栓して保管する。

8.　被曝防止と人身保護

技術的対策　：十分な換気を計る。業務上の被曝限界値を遵守して、粉塵吸入の危険性を抑制する。局所排気を推奨する。洗眼器を作業場に置く。

化学物質の名称	被曝限界値	種別	注記	参考文献
フェノール	5 ppm　19 mg/m^3	TWA	皮膚	OSHA
フェノール	5 ppm	TWA	皮膚、A4	ACGIH

人身保護　：人身保護の機器は、CEN規格に従って、機器提供会社と共同で選定する。

呼吸装置　：粉塵の中での作業の場合は、粒子・フィルター（種別P2）を装備した適当な呼吸装置を使用する。

手指保護　：粉塵の中での作業の場合は、保護手袋を着用する。

眼球保護　：保護眼鏡又は顔面保護のフェイス・マスクを着用する。

皮膚保護　：特にない。

環境被曝制御　：空気汚染制御の必要あり。

9.　物理化学的特性

外観　：暗灰色又は黒色の粒状固体。

臭気　：無臭。

水素イオン指数（pH）　：該当しない。

沸点　：該当しない。

引火点　：該当しない。

爆燃性　：該当しない。

相対密度　：0.4～0.7

溶解性　：水に溶解しない。

１０．安定性と反応性

安定性　：常温で安定している。

禁止条件/材料　：特にない。

危険な分解性物質　：加熱により、有毒な煙/気混合体が生成する恐れがある。

材料（製品）安全データシート

１１．毒物学的情報

吸入　：粉塵を吸入すると、喉や呼吸器系に炎症を引き起こし、咳き込む恐れがある。

皮膚に付着　：長時間付着していると、皮膚が赤くなったり、湿疹を起こす恐れがある。皮膚に浸透する物質を含有する。

眼球に飛散　：粉塵により、炎症を引き起こす恐れがある。

経口摂取　：偶発的に経口摂取する程度ならば、有害な影響はない。

特定の影響　：ホルムアルデヒドは発癌性物質の恐れがある。

発癌性　：全国毒物研究計画（NTP）　：あり。
国際癌研究所（IARC）研究　：あり。
職業安全保健局（OSHA）　：あり。

１２．生態学的情報

移動性　：体間蓄積性に関するデータはない。

分解性　：本製品の、分解性に関するデータはない。

生態系有毒性　：本製品は、環境に有害な影響を与える恐れはないと思われる。

体間蓄積の可能性　：体間蓄積性に関するデータはない。

その他の有害事項　：事例なし。

１３．廃棄方法

廃棄物や残留物を処分する場合は、地元監督機関の要請事項に従う。

残留廃棄物　：EWCコード：12 01 99

１４．搬送方法

本製品は、危険物の搬送に関する国際規格（IMDG、IATA、ADR/RID）の対象ではない。

１５．法的規制

ラベル表示 ：製品の化学組成に関する製造業者の報告に基づいて評価を実施し、本製品には毒物の分類やラベルの表示が義務づけられていないことを確認した。(*)

全国防火協会（NFPA） 評価 ： -

特記事項 ：毒性物質規制法（TSCA）に記載。

法令法規 ：ヨーロッパ/アメリカ合衆国：
本材料（製品）安全データシートは、欧州共同体規則にしたがって作成した。

1）許容限界値（2006年）は、アメリカ政府産業衛生管理者会議（ACGIH）による。(*)
2）アメリカ合衆国連邦規則集第29巻1910部：職業安全保健基準「大気汚染物質」。
3）アメリカ合衆国保健福祉省、2002年-「発癌物質に関する報告書」第10版。
4）国際癌研究所（IARC）：「人体に与える発癌危険性の評価に関する研究」 リヨン：IARC、世界保健機構（WHO）、1972～2004年。

材料（製品）安全データシート

１６．その他

ユーザは適正な作業手順に習熟し、本書の内容に精通していなければならない。

今回修正及び追加のあった項目：第8、第13 及び第15項
(*) 印　：今回変更した箇所

デンマーク毒物調査センター（DTC）担当者承認（署名）：

危険用語解説：
R24/25　：皮膚に付着したとき及び飲み込んだとき有害である。
R34　：火傷を発生する。

本データシートの内容は現時点で有効な情報であり、通常の使用条件で、同梱資料又は取扱説明書に記載する使用方法で適正に取り扱う限り、弊社が知り得る最も正確な情報である。本製品を定められていない目的に使用したり、他の製品又は他の使用方法と併用する場合は、ユーザが危険性に責任を負う。

デンマーク毒物調査センター（DTC）
Kogle Alle 2, DK-2970 Horsholm, Denmark (TEL:+45-4576-2055, FAX: +45-4576-2455)